

## 表紙の作品

### INTRODUCTION



## 私と『化石』

### 作品歴と現在のコンセプトについて

### MESSAGE

私は東宇和郡城川町で生まれました。城川という近年『奥伊予』とか、かまぼこ板の絵展ですっかりおなじみになってきました。私の父は理科の教師をしていました。小学生の頃、週末になると一緒に化石の標本集めで山野を連れ回されました。私の生まれた城川町というところは貴重な化石がとて豊富に取れる地域なのです。ハチノスサンゴ、クサリサンゴ、アンモナイト、ウミユリ、三角貝、二枚貝、フズリナなどなど。

採取した化石群はすべて海のものであることに私は「お父さん、僕らのすんどころ大昔は、海やったん」。そう言って叫んだような記憶があります。それくらい大きな衝撃でした。父に教わった様々な化石の知識は私自身とふるさとの原風景の大切なエレメントであり制作のバックボーンとなっています。子ども心に奇妙なカタカナの学術用語はかっこよい響きでした。ゴトランド紀石灰岩とか…。(現在これら化石群は城川町地質館で見ることができます。

ちなみにこの地質館の学芸員をしているのは、私と同級生の高橋司君です。

### 小田久義 (Hisayoshi Oda)

愛媛県今治市桜井1-3-2 (0898-47-3544) 〒799-1522

#### ■制作履歴

- 1981年 多摩美術大学彫刻科卒業
- 1985年 愛媛県城川町宝泉坊ロッヂ『バルナへの憧憬』制作
- 1986年 同内子町JR駅前『未来へ』制作
- 1988年 NEWAREA熱き芸術家たち・愛媛展(松山) 第1回ラフォーレ・ART-PERFORMANCE
- 1989年 ARTWORK1989展 第2回アートパフォーマンス

- 1990年 三人展(ヒロヤ) 牛洵ミュージアム・オープニング展
- 1991年 DO in 奥伊予二人展 三人展(田都) ARTWORK1991展 汎瀬戸内現代美術展(岡山) ARTWORK3展 愛媛の明日展
- 1992年 ニューエリア展(徳島) 第13回国際インパクトアートフェスティバル92(京都) ARTWORK4展
- 1993年 ニューエリア展 第14回国際インパクトアートフェスティバル93(京都)
- 1994年 ARTWORK5展 増殖するかたち(ギャラリーしろかわ企画) ゆとり都市宣言モニュメント『昇』(今治市) 三人展(リブ・アート)ニューエリア坂出展(香川)
- 1995年 愛媛県立野村高校創立50周年記念モニュメント『つなぎあうかたち』制作(東宇和郡野村町)
- 1996年 「ジ・アース」に登場した作家たち展(牛洵ミュージアム)
- 1997年 '97現代美術小品展 銀座小野画廊(東京) 上げざわの里 ももたらうオープニング記念小品展(松山市 ももたらう) 『21世紀を考える』展(松山市 牛洵ミュージアム)
- 1998年 D-ART コンピュータを使った作品展(八幡浜市 市民ギャラリー) CYBERZONE 山中俊裕 小田久義展(牛洵ミュージアム) ニューエリア展(徳島) 第40回香川県芸術祭 香川県芸術フェスティバル98 アートコンポ香川ストリートアート・グランプリ(香川)
- 1999年 個展『樹形図』小田久義展(3/22~27) 銀座小野画廊(東京) こころのアート1999(9/12~12/12) 恰美術館(徳島) 城川町全国「かまぼこ板の絵」秀作1999展 第2回D-ART コンピュータを使った作品展(12/5~12/12) 八幡浜市 市民ギャラリー
- 2000年 樹形図一 小田久義展 今治市河野美術館(今治市)